

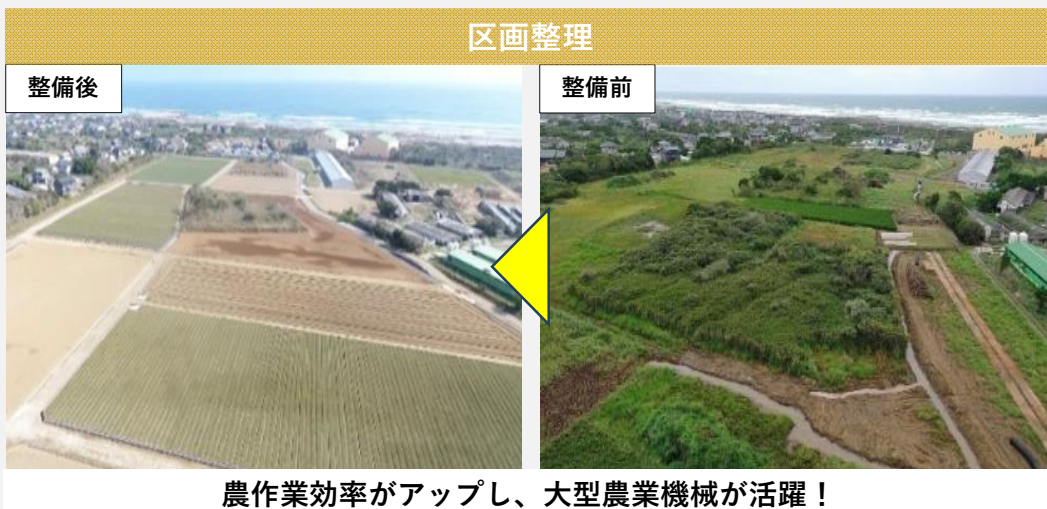
地域の農地を守り、次世代へつなぐ「基盤整備事業」



目的

農業人口が減少する中、10年、20年先の神栖市の農業を発展させるため、農地の基盤整備と担い手への農地集積・集約化を進めます。基盤整備を行うことで、農家、農地を所有する非農家それぞれが抱える問題の解決を図ります。

基盤整備の効果



基盤整備のメリット

- ① 農地が「価値のある土地」に変わる
農地を耕作する人に貸すこと（農地集積・集約化）で、毎年安定した地代（賃料）が入る。
- ② 将来の担い手が見つかりやすい
地域内外から、耕作してくれる人が入りやすくなる。
- ③ 境界・場所がはっきりする
「どこまでが誰の土地かわからない」そんな心配がなくなる。

<農地の集積・集約化のイメージ>

